

2019年12月17日
住友生命保険相互会社

＜第30回＞ ～平成、令和と歩み続ける～ 2019年の世相を反映した『創作四字熟語』50編

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 橋本 雅博）は、2019年の世相を的確に表現した「創作四字熟語」を広く一般から募集しました。

この企画が生まれたのは、今から29年前。1年の出来事を漢字四文字で振り返るという、いわば『ことばの遊び』を提唱したところ、多くの人々の共感を呼び、“その年に感じたことを漢字に託す”という全く新しい概念が誕生しました。

まさに「平成」「令和」と2つの時代を歩み続け、30回目を迎えた今回は、全国から過去最多となる19,383作品が寄せられました。

以下は、ご応募いただいた作品についての集計と審査結果です。

1. 募集概要

- a. 募集期間 2019年9月12日～11月1日
- b. 有効作品数 19,383作品
- c. 募集方法 ハガキ、当社規定の応募用紙、インターネットによる応募。記入事項は、未発表の作品およびその読み方、元のことばと簡単な説明。
- d. 審査員 俵 万智（歌人）
- e. 作品応募者の内訳（複数回答）

全体	男性	女性	～10代	20代	30代	40代	50代	60代～	不明
19,383	16,845	2,538	262	722	1,282	10,622	2,566	3,920	9
100.0	86.9	13.1	1.4	3.7	6.6	54.8	13.2	20.2	0.1

上段＝作品数、下段＝構成比（％）

2. 作品傾向

- a. 応募作品の内容（ジャンル別）
- (1) 政治・経済 2,887作品(14.9%)
(消費税増税、スマホ決済、外国人労働者、英語民間試験問題など)
- (2) 社会 8,954作品(46.2%)
(新天皇即位、改元、台風、高齢ドライバー、首里城火災など)
- (3) 国際情勢 1,656作品(8.5%)
(大阪G20サミット、日韓問題、米中貿易摩擦、香港デモなど)
- (4) 文化・スポーツ 3,940作品(20.3%)
(ラグビーW杯、五輪チケット、米バスケット、ノーベル賞など)
- (5) 流行・芸能 1,946作品(10.0%)
(タピオカドリンク、ハンディファン、ヒット映画、令和婚など)

3. 今年の傾向

「平成」から「令和」に、新天皇即位、消費税増税、大きな節目の年

4月、人々が固唾を呑んで見守る中、「**菅官額持**」で新元号「令和」が発表され、平成最後を惜しみつつ、日本中がカウントダウンに沸きました。そして5月、「**皇喜祝令**」の祝福ムードに包まれる中、新天皇陛下が即位され、「**国祭令和**」の新たな時代が幕を開けました。

1日が祝日になったことで、カレンダーは十連休に。今年から「**出国千金**」となった出国税の影響もなく、空港は海外旅行を楽しむ人々で賑わった一方で、保育所等の休業や家庭サービスに戸惑い「**吐息十暇**」とため息交じりとなった人も多かったのではないのでしょうか。

また、10月にも多くのため息が聞こえたのが、10%に引き上げられた消費税です。食品などを対象にした「**変幻税率**」に戸惑いや混乱も広がりました。同時にスタートしたキャッシュレス決済へのポイント還元策を追い風に「**電金決済**」が急拡大、来年の東京五輪に向けさらなる普及が進みそうです。

突然の開催地変更、火災による喪失…再建への願い

その東京五輪で“合意なき決定”を余儀なくされたのは、マラソンと競歩の開催地。突然の「**東奔礼走**」となり、代表選考会や世界陸上・男子競歩で「**二金快足**」の成績をあげて内定を勝ち取った選手たち、関係者、そして「**入羊券難**」なチケットを手に入れた当選手たちも大きな戸惑いを隠せません。

戸惑いを隠せないと言えば、大学入学共通テストの民間検定試験も「**英語延定**」されました。今後は受験生ファーストで検討して欲しいものです。

ある日突然、姿が変貌してしまったのが、沖縄のシンボル・首里城。懸命の消火作業も空しく「**茫然城失**」してしまいました。同じく世界遺産のパリ・ノートルダム大聖堂の「**聖堂崩映**」にも目を覆いました。いずれも、一日も早い再建を祈ります。また、京都でも火災による痛ましい出来事がありました。「**哀京之意**」を込めて、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

国内で26年ぶりに確認された豚コレラの「**感豚拡大**」が懸念され、予防のためのワクチン接種がすすめられるなど終息への懸命な対策がすすめられています。児童虐待という悲しい事件も後を絶ちませんでした。親による子どもへの「**体罰終法**」が成立し、来年4月に施行されることに。今後、辛い思いをする子どもが皆無となることを願わずにはいられません。

ラグビーW杯、“にわかファン”急増、笑わない男 vs スマイル全開

『4年に一度じゃない。一生に一度だ。』と、日本中に大きな希望と勇気を与えてくれたのが、アジア初開催となったラグビーW杯日本大会。「**勇桜果敢**」なプレーに魅了され多くの“にわかファン”が生まれました。桜の戦士たちの快進撃により、初の「**七転八強**」入りという歴史的快挙を達成しました。

その勇姿で一躍大人気となった代表選手たちの中でも“笑わない男”が注目されましたが、反して、スマイル全開だったのが女子ゴルフ全英オープン優勝の渋野日向子選手。その「**覇顔溢笑**」にギャラリーの視線が集中しました。会見での“吉野スマイル”が話題を呼んだのは、ノーベル化学賞の吉野彰さん。「**電池創造**」の開発は、情報化社会の進展に大きく寄与しています。また、お茶の間に笑いを届けたのは、ものまねタレントのりんごちゃん。「**林檎転唱**」でブレイクしました。微笑みと幸せに包まれた「**蒼思亮愛**」の“令和婚”を披露したのは、女優の蒼井優さんとお笑い芸人の山里亮太さん。どうぞ末永くお幸せに。

国賓来日ラッシュ、ホットな大阪でG20開催、一方では報復合戦…

皇室行事やラグビーW杯などで多くの国賓や外国人観光客が来日しました。「百舌鳥・古市古墳群」が世界文化遺産に「**古群墳登**」され、2025年の「**万催阪勝**」に向けて本格的な準備に入った大阪では、20カ国の「**首脳会阪**」が開催されました。採択した「大阪首脳宣言」では“自由で公正、無差別な貿易”を促しましたが、米中の「**報復税闘**」は自制的どころか拍車が掛かり、日韓問題では“ホワイト国”から韓国を除外するなど「**韓係改善**」の道は遠のくばかりです。「逃亡犯条例」を発端にデモ隊と警察隊が激しく

衝突している「**香港争騒**」も終わりが見えません。ヨーロッパでは、欧州連合からの離脱を図る英国が、その“合意なき離脱”を巡りいまだに「**右英左英**」の状態です。そんな政情を横目に、地球規模の連携で、ブラックホールの「**暗宙初撮**」に日本を含む国際チームが成功しました。政治・経済においても国を超えた連携を期待したいところです。

台風による爪痕、STOP地球温暖化、若い世代の活躍に期待

今年も台風が各地で猛威を振るいました。台風10号が西日本に、台風15号が関東に相次いで上陸。「**電倒多難**」による大規模停電など、多くの人々が不自由な生活を強いられました。追い打ちをかけたのが、大型の台風19号。幅広い範囲に「**雨超天害**」を及ぼしたことで、土砂災害や浸水、河川の増水で「**多川氾濫**」が相次ぎ、各地で『命を守る行動』が呼びかけられました。被災地の方が一日でも早く日常の生活を取り戻されること祈ります。

多発する台風は、地球温暖化が原因でしょうか。それに「ストップ！」と声をあげたのは、若干16歳のグレタ・トゥンベリさん。温暖化防止を求める若者たちの先導役として国連「気候行動サミット」で演説し、その「**環境活嬢**」に注目が集まりました。

国内でも若い世代の活躍に目が離せません。史上最年少10歳で囲碁のプロ棋士となった仲邑菫さん。公式戦初勝利の「**年少童録**」を見事達成しました。日本人で初めて米NBAからドラフト1巡目に指名され、「**塁進加米**」した八村塁選手。世界最高峰リーグでの今後の活躍が楽しみです。

何ごとも備え、新たな動きと終わりを告げたもの、吹き荒れる“嵐ロス”

台風への備えの重要性を痛感しましたが、他にも備えなければいけないものが。人材不足への備えとして外国人労働者の受け入れ拡大を目指す「**求人広国**」が実施されました。深刻な人手不足に悩むコンビニ業界では、24時間営業の見直しに向けた「**深夜閉業**」が議論・検証されています。また、あおり運転への「**事故防映**」が必要だと、ドライブレコーダーの売りが急増。高齢ドライバーによる事故も多く報道され、「**考齡運転**」で免許

証を自主返納する動きも顕著になりました。新たな動きと言え、女性にパンプスやハイヒールを強制しない「**婦闘不靴**」の「#KuToo」運動にも多くの賛同者が集まりました。

今年終わりを告げたものもありました。90年代に一世を風靡した“ポケベル”がサービスを「**鈴機満了**」。スーパーコンピューター「京」も引退し、後継機である「**富岳百京**」の活躍が期待されます。そして、人気アイドルグループ「嵐」が『5人でなければ嵐ではない』と来年末で「**一致嵐結**」の活動休止を発表。“嵐ロス”がすでに吹き荒れています。

タピオカドリンクに行列、ハンディファン、ワークマン女子

今年も数々のヒット商品・映画が誕生しました。昨年から引き続き「**黒粒万杯**」の大流行だったのがタピオカドリンク。至る所で行列を目にしました。今夏の猛暑で欠かせなかったのは「**一機一風**」。外出にはハンディファン必携という人も多かったのではないのでしょうか。また、気軽に携帯できる新商品として「**新規参乳**」したのが乳児用液体ミルク。育児負担の軽減や災害物資としての利用拡大が期待されています。ファッション界では、作業着専門店の新業態店舗が女性に大人気となり「**労売繁嬢**」に。映画界では、埼玉県を自虐的に描いた作品を実写化した『翔んで埼玉』が「**埼玉傑作**」との評価を得て大ヒットとなりました。

ラグビーW杯日本大会で、改めて素晴らしいと感動したのは、日本代表の「**一心桜体**」の団結力と、試合終了後に敵・味方区別なくお互いを讃え合う“ノーサイドの精神”でした。その精神が全ての事象に通じれば、世界が“ONE TEAM”となれるのではないのでしょうか。

「令和」の時代が、平和で笑顔あふれる時代となりますことを祈ります。

◆◇◆ 優秀作品10編 ◆◇◆ (敬称略・順不同)

こくさいれいわ
国祭令和
(国際平和)

新元号「令和」に変わり、国中がお祭りムードに。

福岡県・茶山 裕司 (48歳) 北海道・山重 真一 (64歳)

えいごえんてい
英語延定
(英語検定)

大学入学共通テストで、英語民間試験の導入延期を決定。

兵庫県・長野 生始男 (70歳)

ぼうぜんじょうしつ
茫然城失
(茫然自失)

世界遺産に認定されている首里城が火災で焼失。

山口県・原野 秀敏 (47歳)

こうれいうんてん
考齡運転
(高齢運転)

相次ぐ高齢者ドライバーの事故。年齢相応の決断を。

兵庫県・大村 孝一 (48歳)

へんげんぜいりつ
変幻税率
(軽減税率)

同じ食料品でも、持ち帰り店内飲食では税率が変わる。

香川県・久保 礼子 (56歳)

しんやへいぎょう
深夜閉業
(深夜営業)

コンビニの24時間営業を見直す機運が広がった。

大阪府・渡辺 廣之 (66歳) 神奈川県・木本 英男 (58歳)

うえいさえい
右英左英
(右往左往)

どう転ぶか分からないEU離脱問題に揺れるイギリス。

兵庫県・中村 将 (27歳)

でんちそうぞう
電池創造
(天地創造)

リチウムイオン電池開発で吉野彰氏がノーベル賞受賞。

東京都・山本 桂子 (56歳) 熊本県・中山 清 (47歳)
長野県・小林 光二 (69歳)
福島県・清野 祐次 (37歳) 神奈川県・木本 英男 (58歳)

いっしんおうたい
一心桜体
(一心同体)

ラグビーW杯・日本代表ベスト8・ONE TEAM。

徳島県・安藝 達也 (46歳)

いっきいちふう
一機一風
(一喜一憂)

1人1台小型扇風機を持ち歩いていることが多かった。

宮城県・齋藤 真優 (19歳)

◆◆◆ 入選作品40編 ◆◆◆

(敬称略・順不同)

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
政治	求人広国 きゅうじんこうこく	国内の人手不足を補うために出入国管理法が改正され、外国人労働者の受け入れ枠が拡大した。 大阪府・渡辺 廣之 (66歳)	求人広告
	出国千金 しゅつこくせんきん	出国するのに1000円かかるようになった。 東京都・森下 貴史 (44歳) 北海道・山重 真一 (64歳) 神奈川県・木本 英男 (58歳)	一獲千金
	富岳百京 ふがくひゃっけい	ポスト「京」スパコンの名称が「富岳」に決定。アプリケーション実行性能は京の100倍。 北海道・岩井 實 (73歳) 奈良県・土佐 孝則 (60歳)	富岳百景
	電金決済 でんきんけっさい	電子マネー、スマホ決済などキャッシュレス化が促進した。 茨城県・後藤 貴弘 (41歳) 神奈川県・木本 英男 (58歳)	現金決済
	万催阪勝 ばんさいはんしょう	2025年万博の開催権を大阪が勝ち取り、4月に大阪・関西万博の特別措置法が成立。 神奈川県・木本 英男 (58歳)	万歳三唱
経済	婦闘不靴 ふとうふくつ	ハイヒール・パンプス強制に女性たちが反対。 秋田県・佐藤 和広 (61歳)	不撓不屈
	事故防映 じこぼうえい	ドライブレコーダーの有効性がひろまり、売上げが急増。 京都府・吉岡 正博 (63歳)	自己防衛
	皇喜祝令 こうきしゅくれい	新天皇陛下が即位、令和時代の幕開け。 茨城県・後藤 貴弘 (41歳)	綱紀肅正
	菅官額持 かんかんがくもつ	菅官房長官、新元号「令和」と発表。 神奈川県・改発 利佳 (54歳)	侃侃諤諤
	吐息十暇 といきとおか	GWの10連休は、家庭サービスや保育所等の休業に戸惑う、ため息まじりの休暇ともなった。 大阪府・渡辺 廣之 (66歳)	十月十日
社会	体罰終法 たいばつついほう	親の体罰を禁止する「改正児童虐待防止法」が成立。 神奈川県・大森 俊二 (86歳)	体罰追放
	哀京之意 あいきょうのい	京都アニメーションに世界中から哀悼の声が届いた。 茨城県・後藤 貴弘 (41歳)	哀悼の意
	雨超天害 うちょうてんがい	台風による記録超えの雨量が各地に深刻な被害をもたらした。 茨城県・後藤 貴弘 (41歳) 福岡県・茶山 裕司 (48歳)	有頂天外
	多川氾濫 たせんはんらん	台風19号による豪雨により、広範囲で多くの川が氾濫。甚大な浸水被害が発生した。 香川県・久保 礼子 (56歳)	河川氾濫

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
社 会	電倒多難 でんとうたなん	千葉県で台風による電柱倒壊が続出、停電被害が深刻だった。 茨城県・後藤 貴弘 (41歳)	前途多難
	新規参乳 しんきさんにゅう	常温保存が可能で、育児の負担軽減が期待される液体ミルクの国内販売が始まった。 大阪府・渡辺 廣之 (66歳)	新規参入
	鈴機満了 りんきまんりょう	ポケットベルのサービスが終了した。 茨城県・後藤 貴弘 (41歳)	任期満了
	感豚拡大 かんとんかくだい	豚コレラの感染が拡大、ワクチン接種をするまでの事態に。 東京都・小杉 賢一 (62歳)	感染拡大
	暗宙初撮 あんちゅうしょさつ	史上初めてブラックホールの撮影に成功。 神奈川県・木本 英男 (58歳)	暗中模索
国 際 情 勢	首脳会阪 しゅのうかいはん	大阪でG20サミットが開幕。 茨城県・後藤 貴弘 (41歳)	首脳会談
	環境活嬢 かんきょうかつじょう	16歳の環境活動家の少女のスピーチが反響を呼んだ。 茨城県・後藤 貴弘 (41歳)	環境活動
	韓係改善 かんけいかいぜん	韓国との軋轢を早く改善して欲しい。 兵庫県・長野 生始男 (70歳)	関係改善
	聖堂崩映 せいどうほうえい	ノートルダム大聖堂が火事で崩れ落ちる瞬間をカメラがとらえた。 アメリカ・ウィックマン 晶子 (16歳)	正当防衛
	報復税闘 ほうふくぜいとう	お互いに関税をかけあうなど、米中経済戦争が本格化。 千葉県・高野 靖子 (46歳) 神奈川県・木本 英男 (58歳)	抱腹絶倒
	香港争騒 ほんこんそうさい	香港で大規模デモが続く。 秋田県・佐藤 和広 (61歳)	冠婚葬祭
文 化 ・ ス ポ ー ツ	年少堇録 ねんしょうきんろく	仲邑菫さんが囲碁のプロ棋士に。最年少で達成。 愛知県・後藤 章峰 (42歳)	連勝記録
	古群墳登 こぐんふんとう	仁徳天皇陵を含む百舌鳥・古市古墳群が世界遺産に登録された。 愛知県・岩谷 暢洋 (28歳) 茨城県・後藤 貴弘 (41歳) 神奈川県・柴谷 佳寿美 (43歳)	孤軍奮闘
	入手券難 にゅうしゅけんなん	東京五輪の前売券販売に応募が殺到。大半に落選通知が届いた。 大阪府・渡辺 廣之 (66歳) 神奈川県・木本 英男 (58歳)	入手困難

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
文	覇顔溢笑 はがんいっしょう	渋野日向子選手、笑顔溢れるプレイで全英オープン優勝。 大分県・坂本 洋一 (58歳)	破顔一笑
	二金快足 つうきんかいそく	世界陸上の男子競歩20kmと50kmでダブル金メダルの快挙！ 神奈川県・柴谷 佳寿美 (43歳)	通勤快速
化	墨進加米 るいしんかべい	八村塁選手が米国NBAでドラフト一巡目指名。 北海道・高橋 多美子 (58歳) 埼玉県・高野 由美 (55歳) 東京都・山本 桂子 (56歳)	累進課税
	勇桜果敢 ゆうおうかかん	「桜」を胸に掲げたラグビー日本代表。強豪国相手に果敢に挑み見事ベスト8の快挙！ 福岡県・茶山 裕司 (48歳) 愛知県・古川 明夫 (71歳) 神奈川県・柴谷 佳寿美 (43歳) 岐阜県・勝岡 杏子 (26歳) 大阪府・小堀 敦子 (58歳) 愛知県・辻 紀子 (45歳) 東京都・櫻井 翔太 (28歳)	勇猛果敢
ス	七転八強 しちてんはつきょう	ラグビーW杯で史上初の8強入りを果たした日本代表。何度倒れても相手に向かっていく姿に感動した。 埼玉県 三原 真人 (26歳) 東京都 大野 博之 (53歳) 熊本県 中山 清 (47歳) 宮城県 武田 悟 (61歳)	七転八倒
	東奔札走 とうほんさつそう	東京オリンピックに向けて懸命に準備中だったが、マラソンは急転直下、札幌で開催することになった。 宮城県・黒須 晃 (65歳)	東奔西走
ポ	一致嵐結 いっちらんけつ	「5人でなければ嵐でない」と活動休止を発表。 兵庫県・荒川 典子 (58歳) 福岡県・茶山 裕司 (48歳)	一致団結
	埼好傑作 さいこうけつさく	映画『翔んで埼玉』が大ヒット。 神奈川県・木本 英男 (58歳)	最高傑作
ー	黒粒万杯 こくりゅうまんばい	タピオカミルクティーが大流行。 大阪府・福永 真由 (22歳)	一粒万倍
	蒼思亮愛 そうしりょうあい	蒼井優さんと山里亮太さんが結婚。 愛知県・古川 明夫 (71歳) 茨城県・後藤 貴弘 (41歳) 福岡県・若松 文子 (27歳)	相思相愛
ツ	林檎転唱 りんごてんしょう	ものまねタレントのりんごちゃんが、声を転じてうたう。 青森県・小田桐 可奈 (41歳)	輪廻転生
	労売繁嬢 ろうばいはんじょう	「ワークマン」の商品が女性達の間でブームとなり、店は大繁盛。 茨城県・後藤 貴弘 (41歳)	商売繁盛
流			
行			
芸			
能			

審査員コメント 俵 万智（歌人）

「検」を「延」に、「自」を「城」に、「高」を「考」に。たった一文字を
変えるだけで今年の四字熟語になっているところが鮮やかです。多くの人が、
首里城の火災を茫然自失で見守ったでしょうし、高齢ドライバーの問題について
考えたことでしょう。

軽減の工夫を「変幻」とすることで戸惑いが表現されました。これは、なかなか
皮肉が効いていますね。「営業」をあえて「閉業」とすることで、深夜の開業が
当たり前になっていることを考えさせられもします。

^{う えい さ えい}「右英左英」^{でんち そうぞう}「電池創造」は、元の四字熟語と、意味だけでなく音の響きも
うまく重なっています。まさに右往左往に見えるEU離脱問題。リチウム
イオン電池は新たな世界を生み出しました。

^{こくさいれいわ}「国祭令和」は、ぜひ元の四字熟語「国際平和」につながる時代を期待したい
ところです。ラグビーW杯からの^{いっしんおうたい}「一心桜体」は、ワンチームの精神をみごとに
表していると思いました。「^{いっきいちふう}一機一風」も、漢字の力で情景が目浮かびます。

月	主 な 出 来 事	作 品 例
1	<ul style="list-style-type: none"> ●1人当たり1000円の国際観光旅客税(出国税)徴収を開始 ●人気アイドルグループ「嵐」が来年末でグループ活動休止を発表 ●青森県出身のものまねタレント「りんごちゃん」。テレビ出演でブレイク 	出国千金(しゅっこくせんきん) 一致嵐結(いっちらんけつ) 林檎転唱(りんごてんしょう)
2	<ul style="list-style-type: none"> ●豚コレラが計5府県に拡大。1万6千頭規模を殺処分 ●映画『翔んで埼玉』上映スタート。大ヒットに 	感豚拡大(かんとんかくだい) 埼玉傑作(さいこうけっさく)
3	<ul style="list-style-type: none"> ●国内初、乳児用液体ミルクの店頭販売を開始。災害時利用にも注目 ●大手コンビニの加盟店が人手不足を理由に24時間営業を中止 	新規参乳(しんきさんにゅう) 深夜閉業(しんやへいぎょう)
4	<ul style="list-style-type: none"> ●新元号「令和」に決定。皇位継承前公表は史上初。出典は万葉集 ●外国人労働者の受け入れ拡大を目指す改正出入国管理法が施行 ●仲邑菫さん(10歳0カ月)が、史上最年少囲碁プロ棋士初段に ●史上初、ブラックホール撮影に成功。日本人などの国際研究チームが発表 ●パリのノートルダム大聖堂で火災。世界遺産の尖塔が崩落 ●2025年の大阪・関西万博に向けた特別措置法成立 ●高齢ドライバーによる事故発生。以降、運転免許証の自主返納が増加 ●10連休スタート。帰省や旅行者などで各地の交通機関は大混雑 ●「ワークマンプラス」が女性にヒット。国内店舗数がユニクロ抜く 	菅官額持(かんかんがくもつ) 求人広国(きゅうじんこうこく) 年少菫録(ねんしょうきんろく) 暗宙初撮(あんちゅうしょさつ) 聖堂崩映(せいどうほうえい) 万催阪勝(ばんさいはんしょう) 考齡運転(こうれいうんてん) 吐息十暇(といきとおか) 労壳繁嬢(ろうばいはんじょう)
5	<ul style="list-style-type: none"> ●新天皇陛下が即位。前天皇陛下は退位し上皇に ●「令和」に改元。繁華街ではカウントダウンで歓声、各地で祝福 ●東京五輪チケット受け付け開始。公式販売サイトがアクセス集中 ●米国と中国が互いに輸入品の関税率を引き上げ。米中「制裁合戦」本格化 ●次世代スーパーコンピューターを「富岳」と命名。「京」の後継機 	皇喜祝令(こうきしゅくれい) 国祭令和(こくさいれいわ) 入手券難(にゅうしゅけんなん) 報復税闘(ほうふくぜいとう) 富岳百京(ふがくひゃっけい)
6	<ul style="list-style-type: none"> ●パンプス強制の反対署名と要望書を厚労省に提出。「#KuToo」が話題に ●女優の蒼井優さんとお笑い芸人の山里亮太さんが結婚会見 ●香港中心部で「逃亡犯条例」改正案の撤回を求める大規模デモが発生 ●子どもへの体罰を禁止する改正児童虐待防止法が成立。来年4月施行 ●日本人初、NBAドラフト会議でウィザーズが八村塁選手を1巡目指名 ●大阪市で「G20サミット」開催。「大阪首脳宣言」を採択 	婦闘不靴(ふとうふくつ) 蒼思亮愛(そうしりょうあい) 香港争騒(ほんこんそうさい) 体罰終法(たいばつついほう) 塁進加米(るいしんかべい) 首脳会阪(しゅのうかいはん)
7	<ul style="list-style-type: none"> ●「百舌鳥・古市古墳群」が世界文化遺産の登録決定。大阪府初の世界遺産 ●アニメ制作会社「京都アニメーション」で放火事件が発生 	古墳境登(こぐんふんどう) 哀京之意(あいきょうのい)
8	<ul style="list-style-type: none"> ●韓国を「ホワイト国」から除外する政令改正を閣議決定、施行へ ●女子ゴルフの渋野日向子選手が全英女子オープン優勝の快挙 ●タピオカの輸入量が今年上半期4471トンで過去最高。大阪税関発表 	韓係改善(かんけいかいぜん) 霸顔溢笑(はがんいっしょう) 黒粒万杯(こくりゅうまんばい)
9	<ul style="list-style-type: none"> ●最強クラスの台風15号が関東通過。千葉など1都4県で大規模停電 ●総務省「小売物価統計調査」対象にドラレコ追加。あおり運転で販売急増 ●ラグビーW杯日本大会が開幕。アジアで初開催(～11月2日) ・日本が金星。強豪アイルランド破る ●国連「気候行動サミット」で16歳のグレタ・トゥンベリさんが演説 ●90年代ブームの「ポケットベル(通称:ポケベル)」がサービス終了 	電倒多難(でんとうたなん) 事故防映(じこぼうえい) 勇桜果敢(ゆうおうかかん) 一心桜体(いっしんおうたい) 環境活嬢(かんきょうかつじょう) 鈴機満了(りんきまんりょう)
10	<ul style="list-style-type: none"> ●消費税率10%に引き上げ。軽減税率やポイント還元策もスタート ・スマホ決済に追い風、一方、システムトラブルも発生 ●ドーハ世界陸上、男子競歩20キロ・50キロ金メダル独占は史上初 ●吉野彰氏らにノーベル化学賞。リチウムイオン電池の開発に貢献 ●台風19号による記録的豪雨。浸水被害・住宅被害相次ぐ ・広範囲での記録的豪雨により、中小河川だけでなく大きな川も氾濫 ●ラグビーW杯日本大会で、日本がスコットランドを下し初の8強入り ●英国のEU離脱を最長3カ月延期。今月末の「合意なき離脱」を回避 ●世界文化遺産の沖縄・首里城が炎上、主要7施設が焼失 	変幻税率(へんげんぜいりつ) 電金決済(でんきんけっさい) 二金快足(つうきんかいそく) 電池創造(でんちそうぞう) 雨超天害(うちょうてんがい) 多川氾濫(たせんはんらん) 七転八強(しちてんはっきょう) 右英左英(うえいさえい) 茫然城失(ぼうぜんじょうしつ)
11	<ul style="list-style-type: none"> ●東京五輪のマラソンと競歩、IOCが開催地を札幌に変更すると決定 ●大学入学共通テストでの英語民間試験の実施延期を決定 ●「ハンディファン(携帯扇風機)」が新語・流行語大賞ノミネート 	東奔札走(とうほんさつそう) 英語延定(えいごえんてい) 一機一風(いっきいちふう)